



横浜さかえ内科通信

小児に対する舌下免疫療法

先月もご紹介した舌下免疫療法の続きです。小児に対する舌下免疫療法について追加説明します。舌下免疫療法は、アレルギーの原因である「アレルギー」を少量から舌の下に投与すること、体を慣らし、症状を和らげる治療です。舌下免疫療法はダニおよびスギ花粉にアレルギーのあるすべての方が基本的には適応です。しかし、舌の下に薬を保持することが出来る、副作用をきちんと伝えることが出来るなどの条件により、5歳以上とされます。

小児で舌下免疫療法をするメリット

ちようどスギ花粉症がヒ

ークを迎える2月～3月は受験のシーズンでもありません。その時、スギ花粉症の鼻水・鼻づまりがあると、集中力が落ちます。また、スギ花粉症の治療薬として抗ヒスタミン薬を使うと、眠くなります。受験に関しては、スギ花粉症があるだけで、圧倒的に不利です。ダニに関しても慢性的な鼻炎や皮膚炎の原因となります。自覚していないことも多く、ずっと口をあけている、鼻づまりやかゆみのためになかなか眠れなかったり、途中で起きてしまうことがあれば要注意です。実は日本人の4人に1人が通年性アレルギーといわれ、その原因としてダニアレル

ギーが最大です。慢性的な鼻づまりやかゆみも日ごろの集中力の低下を起し、お子様の成長に影響するかもしれません。また、治療成功後はこれらのアレルギー症状から解放される人生も、お子様の場合はまだまだ長いこともメリットです。

舌下免疫療法開始時期

舌下免疫療法は3～5年の治療期間を推奨しております。そのため舌下免疫療法の開始時期は、例えば大小学受験を想定した場合、中学生ぐらいからが良いと思います。また、スギ花粉症の舌下免疫療法はスギの飛散していない6～12月に治療を開始します。

気を付けて
いただきたいこと

服用前及び服用後2時間は、激しい運動、入浴等を避けてください。血行が促され、薬の吸収が増し、アナフィラキシー等の副作用が発現しやすくなります。舌下錠をするタイミングとしては、朝は学校で運動などもありますし、夜は入浴なども病院が対応しやすい昼間（学校帰宅後で夕食前など）に行うことが望ましいと思います。

横浜さかえ内科

診療時間 月火水木金土日祝

9:00～13:00 ●●●●/●○/

15:00～19:00 ●●●●/●/

受付開始・終了は15分前 ○土曜日は9:00～14:00

JR本郷台駅徒歩3分

栄区小宮ケ谷1丁目15-2 長嶋本郷台マンション2F

TEL.045-897-5515